

平成30年度「北海道高等学校学力向上実践事業」学力テスト 設問・大項目別正答率

学校番号 0316

管内 後志

北海道ニセコ高等学校

モデル C

教科科目 国語

問題番号	大問	小問	通し番号	学習指導要領の内容		出題のねらい	評価の観点					期待正答率(%)	設問別						
				大項目	中項目		関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解		本校			全道			
													正答率(%)	中間点得点率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	中間点得点率(%)	無解答率(%)	
1	1	1	1	A 話すこと・聞くこと	イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。	話し言葉に含まれている情報から、必要なことを的確に聞き取る。	○				○	95	96.8	0.0	0.0	93.4	0.4	1.1	
		2	2	A 話すこと・聞くこと	イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。	話し言葉に含まれている情報から、必要なことを的確に聞き取る。	○				○	90	96.8	0.0	0.0	85.0	0.4	1.9	
		3	3	A 話すこと・聞くこと	イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。	話し言葉に含まれている情報から、必要なことを的確に聞き取る。	○				○	95	93.5	6.5	0.0	77.2	16.1	1.2	
		4	4	A 話すこと・聞くこと	イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。	話し言葉に含まれている情報から、必要なことを的確に聞き取る。	○				○	95	80.6	0.0	0.0	88.2	0.4	1.7	
2	2	1	5	C 読むこと	エ 文章の構成を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。	段落の関係について理解する。					○	80	58.1	0.0	0.0	79.9	0.0	0.5	
		2	6	C 読むこと	エ 文章の構成を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。	段落の関係について理解する。					○	80	80.6	0.0	0.0	80.0	0.0	0.4	
		3	7	C 読むこと	エ 文章の構成を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。	文章の展開を確かめる。					○	80	58.1	0.0	0.0	66.0	0.0	0.4	
		4	8	C 読むこと	ア 文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。	文章の特色に注意し、書き手の工夫を読み取る。					○	70	61.3	0.0	0.0	65.3	0.1	0.5	
3	3	1	9	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	イ 文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにすること。	副詞の呼応について理解する。					○	○	70	29.0	0.0	3.2	49.8	2.0	2.8
		2	10	B 書くこと	ア 相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。	目的や相手に応じてふさわしい表現を選ぶ。					○	80	64.5	0.0	0.0	63.4	0.1	0.6	
		3	11	B 書くこと	ア 相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。	目的や相手に応じてふさわしい表現を選ぶ。					○	85	71.0	0.0	0.0	84.8	0.6	0.7	
4	4	1	12	C 読むこと	イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、要約したものを選ぶ。					○	○	50	35.5	16.1	16.1	38.8	27.3	5.6
		2	13	C 読むこと	イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	文章の展開の仕方を踏まえて、書き手の意図を叙述に即して読み取る。					○	○	60	35.5	3.2	16.1	49.7	0.2	5.8
5	5	1	14	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	ア(イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。	文語のきまりについて理解する。					○	50	3.2	0.0	0.0	14.7	0.1	1.1	
		2	15	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	ア(7) 言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係に気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。	俳句の季語について理解する。					○	○	50	29.0	3.2	0.0	36.4	0.3	2.2
6	6	1	16	C 読むこと	ウ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	文章の展開の仕方を踏まえて、書き手の意図を叙述に即して読み取る。					○	70	64.5	0.0	0.0	53.5	0.1	1.1	
		2	17	C 読むこと	ウ 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。	文章に描かれた心情を読み味わう。					○	70	64.5	0.0	0.0	65.8	0.0	1.2	
7	7	1①	18	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	イ(イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。	返り点のきまりを理解する。					○	○	70	71.0	0.0	0.0	71.5	0.7	5.4
		1②	19	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	イ(イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。	返り点のきまりを理解する。					○	○	60	22.6	0.0	0.0	50.8	0.4	5.3
		2A	20	C 読むこと	イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	文章の内容を読み取り、文章の内容としてふさわしいことわざを選ぶ。					○	60	58.1	0.0	0.0	57.4	0.1	2.1	
		2B	21	C 読むこと	イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	文章の内容を読み取り、文章の内容としてふさわしいことわざを選ぶ。					○	60	61.3	0.0	0.0	41.3	0.1	2.1	
8	8	1	22	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	ア(イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。	歴史的仮名遣いについて理解する。					○	○	90	74.2	0.0	6.5	80.7	0.1	4.0
		2	23	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	ア(イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。	文語のきまりについて理解する。					○	80	80.6	0.0	0.0	78.0	0.0	1.2	
		3	24	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	イ(7) 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。	ことわざについて理解する。					○	50	6.5	0.0	0.0	13.7	0.1	1.3	
9	9	1	25	B 書くこと	ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。	グラフから読み取ることのできる事実について、指定された語を用いて書く。					○	○	90	83.9	6.5	3.2	81.2	2.2	4.0
		2	26	B 書くこと	ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。	グラフから読み取ることのできる事実について、指定された表現に続けて書く。					○	○	50	45.2	12.9	12.9	42.8	22.8	8.0
全体						観点別					領域別								
本校		全道				本校		全道			本校			全道					
58.7		61.9		話す・聞く能力		91.9	1.6	0.0	86.0	4.3	1.5	A 話すこと・聞くこと		91.9	1.6	0.0	86.0	4.3	1.5
				書く能力		66.1	4.8	4.0	68.0	6.4	3.4	C 読むこと		57.7	1.9	3.2	59.8	2.8	2.0
				読む能力		57.7	1.9	3.2	59.8	2.8	2.0	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項		39.5	0.4	1.2	49.5	0.5	2.9
				知識・理解		39.5	0.4	1.2	49.5	0.5	2.9	B 書くこと		66.1	4.8	4.0	68.0	6.4	3.4